2025年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
32103	Access基礎演習 Basic Skills for Access	小野功一郎			1	選択	1・2前期

科目の概要

本科目では，データベースソフトのMicrosoft Accessを利活用する基本スキルの獲得を目指します．ディプロマポリシーの②と④に対応します．データベースソフトは，収集されたデータの管理や検索を実行する環境を提供します．初学者を対象にAccessの基本機能や操作方法を丁寧に解説し，獲得した知識を実践するための演習に取り組みます．★担当教員は社会インフラを開発する企業に所属した経験を有し，実務経験に必要な知識を獲得できるように本講義の難易度を設定しています．

学修内容	到達目標
① Accessのデータベース構築方法について理解する． ② Accessのクエリについて理解する． ③ Accessのフォームについて理解する． ④ Accessのレポートについて理解する． ⑤ データベースの正規化とリレーションシップについて理解する。 ⑥ データの入力、編集、検索方法について理解する。 ⑦ 複合クエリの作成と活用方法について理解する。 ⑧ データベースのセキュリティと権限管理について理解する。 ⑨ データのインポート・エクスポート機能について理解する。 ⑩ 実務に役立つデータベース設計の基本を理解する。	① データベース構築方法について説明できる（ディプロマポリシー②，④）． ② クエリについて理解し，作成できる（ディプロマポリシー②，④）． ③ フォームについて理解し，作成できる（ディプロマポリシー②，④）． ④ レポートについて理解し，作成できる（ディプロマポリシー②，④）． ⑤ データベースの正規化の概念を理解し、適切なテーブル設計ができる（ディプロマポリシー②，④）。 ⑥ 効率的なデータ入力と編集の方法を実践できる（ディプロマポリシー②，④）。 ⑦ 複数のテーブルを結合した複合クエリを作成できる（ディプロマポリシー②，④）。 ⑧ データベースのセキュリティ設定の基本を説明できる（ディプロマポリシー②，④）。 ⑨ 外部データのインポートとエクスポートを実行できる（ディプロマポリシー②，④）。 ⑩ 実務に即したシンプルで機能的なデータベースを設計できる（ディプロマポリシー②，④）。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	授業外時間を活用し，データベース作成を円滑に実行できるように注力する．自身で独自のデータベースを作成し，スキルを獲得する．
	働きかけ力	クラスメイトと協力し、データベース設計の課題に取り組むことができる。問題解決のために積極的に質問や意見交換を行い、互いの学びを深めることができる。
	実行力	授業外時間を活用し，Accessの基本操作を繰り返し練習する．
考え抜く力	課題発見力	Accessの基本操作を習得するための課題を各自発見する．
	計画力	効率的な情報管理方法について検討し，適したデータベース構築を進められる．
	創造力	不得意箇所を解消する方法を各自検討し，実践する．
チームで働く力	発信力	疑問は積極的に質問し解消する．理解できるまで取り組む．
	傾聴力	正確に理解するために教員の説明を各自記録する．
	柔軟性	様々なデータベース設計の方法や考え方を受け入れ、状況や目的に応じて最適な解決策を模索することができる。他者からのフィードバックを前向きに受け止め、自身の設計を改善することができる。
	情況把握力	クラス内での進度や他の学生の理解度を把握し、自分の学習ペースを調整することができる。グループワークにおいて、各メンバーの得意分野を活かした役割分担を提案できる。
	規律性	遅刻，無断欠席など，学修意欲欠如をきたす行動をせず，授業が円滑に進行するようルールを守ることができる．
	ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力	複雑なデータベース設計や操作でエラーが発生しても冷静に対処し、根気強く問題解決に取り組むことができる。締め切りのプレッシャーがある状況でも焦らず、計画的に作業を進めることができる。

テキスト及び参考文献

テキスト:授業内配布
参考文献：「今すぐ使えるかんたん Access 2019［Office 365/Office 2019対応版］」（技術評論社），定価2,178円（本体1,980円＋税10%）

他科目との関連、資格との関連

他の科目との関連：「Access 応用演習」
資格との関連：情報処理士，ウェブデザイン実務士

学修上の助言	受講生とのルール
本講義は基本事項から解説するため，データベースやAccessの知識を有さない学生も受講できる．本講義に必要な最低限のPC操作は説明するが，PCの基本操作を理解している学生の受講が望ましい．	演習重視の講義のため，欠席した場合は自己学習し，スキルを各自獲得する．講義中に発生した不明箇所は都度解消する．

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①		⑥		
				②		⑦		
				③		⑧		
				④		⑨		
				⑤		⑩		
	平常評価	小テスト	30	①	✓	⑥		Accessの基本事項（データベース構築，クエリ，フォーム，レポート）の理解度を評価する．各小テストで得た点数の算術平均を求めて成績判定に使用する．基本的な操作スキルを獲得していることを確認する．
				②	✓	⑦		
				③	✓	⑧		
				④	✓	⑨		
				⑤		⑩		
		レポート	30	①	✓	⑥		Accessの基本事項（データベース構築，クエリ，フォーム，レポート）に関するレポートの完成度を評価する．実施時期は講義中に指示をする．自身が構築したデータベースの説明を限られた文量で記述する．その記述内容を評価対象とする．
				②	✓	⑦		
				③	✓	⑧		
				④	✓	⑨		
				⑤		⑩		
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	30	①	✓	⑥		Accessの基本事項（データベース構築，クエリ，フォーム，レポート）を中心とした演習課題の取り組み状況を評価する．講義を通じて獲得したスキルを活用し，与えられたテーマに沿って独自のデータベースを構築する．発表内容の明瞭さも定量的に評価する．
				②	✓	⑦		
				③	✓	⑧		
				④	✓	⑨		
				⑤	✓	⑩		
学修行動		社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	⑥		・ データベースを学ぶ姿勢，データを正確に処理する能力を評価する． （主体性）授業外時間を活用し，データベース作成を自己学習する． （実行力）授業外時間を活用し，Accessの基本操作を繰り返し練習する． （課題発見力）Accessの基本操作を習得するための課題を各自発見する． （計画力）効率的な情報管理方法を検討し，データベースを構築する． （創造力）不得意箇所を解消する方法を各自検討し，実践する． （発信力）疑問は積極的に質問し解消する．理解できるまで取り組む． （傾聴力）教員の説明を傾聴し，必要に応じて記録に残す． （規律性）遅刻，無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず，授業が円滑に進行するようルールを守ることができる．欠席した場合は欠席届を提出し，フォローレポート課題を行う．
				②	✓	⑦		
				③	✓	⑧		
				④	✓	⑨		
				⑤	✓	⑩		
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S（秀）：Accessの基本機能を活用するスキルを完全に獲得し，自身の目的に合わせたデータベースを自由に構築できる．構築したデータベースの仕組みを他者に明瞭に説明できる． A（優）：Accessの基本機能を活用するスキルを完全に獲得し，自身の目的に合わせたデータベースを自由に構築できる．	B（良）：Accessの基本機能を活用する実務的なスキルを獲得し，自身の目的に合わせたデータベースを先例を参照の上で構築できる． C（可）：Accessの基本機能を活用する実務的なスキルを獲得し，講義中に課せられたデータベースの作成課題に対処できる．

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	データベース構築（1）	講義演習（フィードバック：演習の解答は授業内で解説），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する	データベース構築の基本的な内容，操作方法を理解する．	データベース構築について，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	データベース構築（2）	講義演習（フィードバック：演習の解答は授業内で解説），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する	データベース構築の基本的な内容，操作方法を理解し，データベース構築の関連機能を自由に活用できる．	データベース構築について，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	データベース構築（3）	演習（フィードバック：翌週の授業で解答紹介），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する	データベース構築の基本的な内容，操作方法を理解し，データベース構築の関連機能を自由に活用できる．そのスキルを活かし，出題された課題を対処する．	データベース構築について，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．第1，2週目の内容の復習に時間を割く．	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
4	クエリ（1）	講義演習（フィードバック：演習の解答は授業内で解説），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する	クエリの基本的な内容，操作方法を理解する．	クエリについて，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	クエリ（2）	講義演習（フィードバック：演習の解答は授業内で解説），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する	クエリの基本的な内容，操作方法を理解し，クエリの機能を自由に活用できる．	クエリについて，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	クエリ（3）	講義演習（フィードバック：演習の解答は授業内で解説），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する	クエリの基本的な内容，操作方法を理解し，クエリの機能を自由に活用できる．そのスキルを活かし，出題された課題を対処する．	クエリについて，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	クエリ（4）	演習（フィードバック：翌週の授業で解答紹介），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する	クエリの基本的な内容，操作方法を理解し，クエリの機能を自由に活用できる．そのスキルを活かし，出題された課題を対処する	クエリについて，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．第4～6週目の内容の復習に時間を割く．	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
8	レポート（1）	講義演習（フィードバック：演習の解答は授業内で解説），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する	レポートの基本的な内容，操作方法を理解する．	レポートについて，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	レポート（2）	講義演習（フィードバック：演習の解答は授業内で解説），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する	レポートの基本的な内容，操作方法を理解し，レポートの機能を自由に活用できる．	レポートについて，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	レポート（3）	演習（解答は翌週の授業でフィードバック），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する	レポートの基本的な内容，操作方法を理解し，レポートの機能を自由に活用できる．そのスキルを活かし，出題された課題を対処する．	レポートについて，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．第8，9週目の内容の復習に時間を割く．	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
11	フォーム（1）	講義演習（フィードバック：演習の解答は授業内で解説），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する	フォームの基本的な内容，操作方法を理解する．	教員が指定した内容を予復習する．	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	フォーム（2）	講義演習（フィードバック：演習の解答は授業内で解説），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する	フォームの基本的な内容，操作方法を理解し，フォームの機能を自由に活用できる．	フォームについて，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	フォーム（3）	演習（フィードバック：翌週の授業で解答紹介），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する	フォームの基本的な内容，操作方法を理解し，フォームの機能を自由に活用できる．そのスキルを活かし，出題された課題を対処する	フォームについて，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．第11，12週目の内容の復習に時間を割く．	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
14	総合演習（1）	演習（フィードバック：翌週の授業で解答紹介），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する	データベース構築，クエリ，レポート，フォームの基本的な内容，操作方法を理解し，それらの機能を自由に活用できる．そのスキルを活かし，出題された総合的な演習課題を対処する．	教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．第1～13週目の内容の復習に時間を割く．	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
15	総合演習（2）	演習（フィードバック：Google Classroom等で実施），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する	データベース構築，クエリ，レポート，フォームの基本的な内容，操作方法を理解し，それらの機能を自由に活用できる．そのスキルを活かし，出題された総合的な演習課題を対処する．	教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．第1～13週目の内容の復習に時間を割く．	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力